



わが子への最大の贈り物

校長 佐野 政紀



平成最後の授業参観、親子分団会、PTA総会を開催することができました。今年度は共和中学校と同一日の平日開催としました。いかがでしたでしょうか。

PTA総会にて「腰骨を立てる」＝「立腰（りつよう）」の指導に重点を置くという話をさせていただきました。それは、本校に赴任してから、登下校での歩く姿であったり、背中を丸めて授業を受けたりする姿が、気になっていたからです。

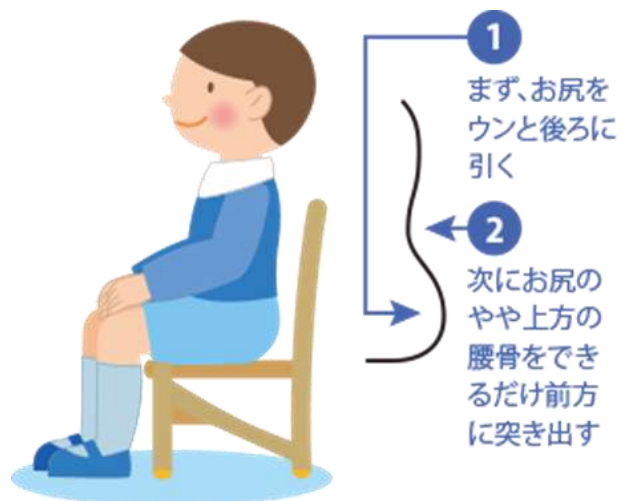
立腰の効果は以下の10と言われていています。

【躰への効果】

- ① 行動が早くなる
- ② バランス感覚が鋭くなる
- ③ 内臓の働きがよくなる
- ④ スタイルがよくなる

【学習への効果】

- ⑤ やる気がおこる
- ⑥ 集中力がつく
- ⑦ 持続力がつく
- ⑧ 頭脳がさえる
- ⑨ 勉強が楽しくなる
- ⑩ 成績がよくなる



■【腰骨を立てる＝立腰（りつよう）】は森信三（明治29年～平成4年：日本の哲学者・教育者）氏の教えです。「腰骨を立てる」ことは、エネルギー不盡の源泉を貯えることである。この一事をわが子にしつけ得たら、親としてわが子へ最大の贈り物といってよい。」

心身を鍛えるというとてもシンプルなしつけです。学校と家庭が一緒になって取組んでいけば効果大です。